



地中海沿岸地方原産。明治時代に渡来。名前は、スペインにある「イベリア半島」の名に由来。春先から園芸店でよく見かける。白いくっきりした花びらが密集。いろんな品種がある。ふつう、春に咲く。別名「キャンディタフト」タフト=羽毛などのふさ、束。お菓子の束のように見えることから。

花のお便り

2015.2 No.104

E-mail : info@miyazaki-p.co.jp
http://www.miyazaki-p.co.jp/

〒157-0062 東京都世田谷区南烏山5-33-2
TEL. 03-5384-1331・FAX. 03-3305-2528

柊挿すは冬の季語で、節分に焼いた鰯の頭を柊に挿し、戸口に立て、その年の邪気を防ぐ風習だが、暫くはまだ寒さが続き、東京はこれからが雪が降る季節となる。日本海側は昨年の師走から例年なく雪が多く、スノーボードやスキーを楽しむ人が、雪崩で命を落とすニュースが続いた。助かった人が「冬山がこんなに恐ろしいとは知らなかった」と語っていたが実感だろう。危険なところを避ける勇気も必要だが、そんな時は雪見酒との余裕も必要か。

イベリス(いべりす)

花言葉…甘い誘惑、心を引き寄せるなど



自分史・報告書・書籍などの冊子印刷は最も得意分野です

デジタルが普及した昨今、以前の手書き原稿でなく、ワードなどオフィース系のソフトで入稿される方が多くなりました。字詰め・行間・書体・文字サイズまで、完璧に編集されたデータで入稿する人は少ないので、文字のみを打ち、弊社で編集するパターンが多く占めます。その場合弊社で、表紙・見返し・口絵・本文など用紙の選定から、色数、製本方法など細部の打合せを行い仕事に着手します。すべて手書き原稿でも喜んでお引き受けいたしますが、文字打ちや校正が一回増えるなど、工程や料金が若干増えます。自分史などは、製本方法(ハーフカバーの上製本・無線とじなど)で本の見栄えなどが大きく変わるので、料金・工程も含め事前の相談をお願いいたします。



疑問に答えます。⑬ チラシの印刷部数は何枚くらいが良いのか

いくつかのチェック項目があります。①業種 ②事業所・商店の規模 ③新規店・既存店 ④配布方法 ⑤配布地域の部数 ⑥予算などです。まず①ですが、業種によって商圏の範囲が異なります。たとえば八百屋と建設業では当然建設業が部数が多くなります。②は売り場面積や従業員数など規模も重要です。③は既存店よりは新規開店の方が多くのお客さまに知らせることが必要となります。④は新聞折込、ポスティング、街頭で手渡し、DMで郵送などの方法があります。⑤は商圏とも密接に結びつきますので、配布地域の部数を調べ、宣伝内容も含め検討が必要です⑥最後には費用対効果も含め最も大切な内容とも言えます。新聞折込の場合折込む曜日も大切です。新聞の折込チラシを一度観察するのも良いでしょう。デパート、学習塾、スーパー、マンショ・不動産、リフォーム、自動車などは比較的曜日が決まっています。最後に用紙のサイズや種類・印刷の色数なども大切なポイントです。

気まぐれエッセイ

孫たちの正月のかるた取り

我が家は正月は2日にそれぞれの家族や孫たちが集まる。今年も昼すぎから夜まで飲み食べ、ビールは30本以上酒が2本空き、おせち料理の大半を平らげてもらった。お陰で私の作る煮物もいい塩梅で空になった。昨年まで4才の孫が2人もいたので身体を使った遊びが主流だったが、来年は小学生とのことで、ちょっとは頭脳を使った遊びと思い、昨年かるたを買っておいた。さすがに

女の子は文字になじむのが早く、すでにほとんどの文字を覚えていた。一方相手の男の子と言えば、自分の名前くらいがせいぜいで、結果は戦いの前からはっきりしていた。しかしここは大人の出番とある手を使い、そこそこの結果に決着させた。こんなことで孫が文字に目覚めるなんてことはなく、相変わらず身体を動かし活発に遊んでいる。これこそ年寄りのおせっかいか。